

# 平成 24 年度(2012 年度) 事業報告

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

## 「事業の概要」

当協会は、外国人市民とともに市民自らが企画し、市民団体・関係機関や行政との協働により、誰もが心豊かで安心して暮らせる多文化共生社会の実現を目指しています。

平成 24 年度においては、協会の主要事業である『生活・コミュニケーション支援事業』をはじめとして『国際交流事業』、『国際理解事業』、『広報事業』について、会員の方々の協力を得て、活動を展開しました。

## I. 『生活・コミュニケーション支援事業』

### 1. 「語学ボランティア」

語学ボランティアは、協会の「サポートデスク」、「行政書士による外国人個別相談」をはじめ各種の協会事業や八王子市等の通訳・翻訳を行っていますが、本年度は市の海外友好交流都市の交流事業の通訳のほか、ロータリークラブ・ライオンズクラブ等の各種団体や個人からの依頼により通訳・翻訳を行いました。今後、民間からの通訳・翻訳が見込まれます。また、平成 24 年 10 月八王子駅北口に「八王子インフォメーションセンター」が開設され、外国人観光客への八王子の観光案内について、当協会と観光協会との間で取り決め、観光協会に語学ボランティアを登録し、電話による案内・通訳を行いました。

### 2. 「医療ボランティア」

本年度は一般市民を対象に「医療通訳ボランティア入門講座」を実施し、受講者が同ボランティアに加わりました。また、これまで外国人コミュニティや大学を通じ医療通訳の案内カードを配布してきましたが、医療機関での窓口でも同カードを配布してもらうよう市内の病院・医院に届けました。あわせて、保健センターとの連携による活動の周知を図るとともに、東海大学病院患者支援センター、東京医科大学八王子医療センター等を訪問して、医療通訳の説明を行うなど、外国人市民と医療機関に医療通訳支援の周知を図りました。

### 3. 「留学生のための就職支援セミナー/留学生等支援のための SNS」

留学生の就職活動に必要な知識、スキル等を提供する「就職支援セミナー」と八王子市の優良企業を訪問する「企業めぐり」を平成 24 年 11 月に実施しました。また、SNS への登録留学生へ就職・奨学金、協会の活動などの情報を提供しました。今後、災害時対応でも SNS を活用していくことにしています。

### 4. 「国際交流ボランティア講座」

国際ボランティアの基礎と、外国人にとって必要な日本語を教える入門編の「国際交流ボランティア講座」を開催しました。

### 5. 「日本語ボランティア養成講座」

4. の講座に続き「日本語ボランティア・ステップアップ講座」を実施しました。「日本語ボランティア養成講座検討プロジェクト委員会」を設置して講座を検証し、これまで質の高い講座をすすめてきたことを評価するとともに、今後多様化してくるニーズの把握とそれに対応する講座の運営をすすめていくため、委員会に移行することとしました。

### 6. 「学習支援」

外国につながる児童・生徒のための「北野学習支援教室」を毎週水曜日に実施し、子どもの居場所としても定着しました。また、「日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス」を開催し、現役の中学・高校の教師による進路のアドバイスを保護者も交え通訳者を配して行いました。

## II. 『国際交流事業』

### 1. 「留学生八王子ふるさとプログラム」

秋入学の留学生も受け入れ、留学生と八王子市民のファミリーとのホームビジットによる交流を図り、また、留学生とファミリーが一堂に会する「バーベキュー大会」、「ウインター・パーティ」などを実施して、さらなる交流を楽しみました。

### 2. 「国際交流フェスティバル」

「八王子から ご近所づきあい 世界の人と A Smile to the World」をテーマに開催しました。写真家北川孝次氏の「世界の笑顔」の写真を中心に、市民からも笑顔の写真を募集して写真展を実施。また、留学生のお国自慢のスピーチ大会も好評でした。外国文化と日本文化の展示や

多くの人たちによる国際交流が行われました。

### 3. 「世界の人とふれあいタイム」

全5回、6か国からゲストスピーカーを招いて、映像などを交えながら、その国の現状・文化・歴史などについて紹介し、参加者同士の交流を行いました。

### 4. 「地域における国際交流」

「小比企町一丁目町会夏祭り」、北野町の「あったかホールまつり」に参加し、国際交流コーナーを設けて、外国人ボランティアが作ったお国自慢の料理を提供したり外国人に浴衣を着付けて盆踊りをするなど、地域住民と外国人住民の交流を図りました。

## III. 『国際理解事業』

### 1. 「語学シリーズ」

ステップアップ講座と新たに時事英語講座を含めた6言語10コースの語学講座を実施しました。語学学習を通してその国の文化や歴史などに触れ、国際理解や多文化共生社会の促進に寄与しました。

### 2. 「学生外国語弁論大会」

第2回「八王子市長杯学生外国語弁論大会(英語の部)」をクリエイトホールで開催しました。応募者も増えレベルの高い弁論大会となりました。

### 3. 「国際理解教育」

教育員会の夏季教員研修で国際理解教育講座および学校の国際理解教育授業に、JICA 多摩地区デスクとともに協力しました。職場訪問・職場体験活動として市内学校教員の研修ならびに市内中学校の生徒の受入れなど、国際理解を促進しました。

## IV. 『広報事業』

協会活動を多くの市民に理解してもらうことを目的に、JCNテレメディア八王子、毎日新聞、八王子経済新聞などに「防災・災害対応の協会の取り組み」や「国際交流フェスティバル」などが掲載・放映されました。町自連会報に「小比企町一丁目町会の夏祭りでの当協会の活動」が、また「多摩らび」などの地域情報紙に活動情報が掲載されました。「広報はちおうじ」に協会の活動が多く掲載されました。当協会の会報の紙面を読みやすくするとともに、ホームページは最新の情報に更新し、ブログの掲載など広く広報活動を展開しました。

## V. 『八王子市からの受託事業』

### 1. 「サポートデスク」

生活相談を中心に、外国人からの各種相談に対応し、相談件数が前年度の1.3倍と増加しました。あわせて「行政書士による外国人個別相談」を毎月1回実施し、在留資格や国際結婚などの相談に対応しました。

### 2. 「外国人のための無料専門家相談会」

平成25年2月9日に開催しました。場所を従来のクリエイトホールから八王子スクエアビルに変更し、相談者数は22組、相談件数は31件でした。弁護士、行政書士、社会保険労務士の専門家や市の相談員が相談に応じました。

### 3. 「防災・災害対応プロジェクト」

「災害時外国人対応要領」を制定し、また、「災害ヘルプカード」、「防災マップ」を作成し、災害時の外国人支援のスキームを確立しました。外国人コミュニティ、外国人を多く雇用している企業へ「災害ヘルプカード」、「防災マップ」を配布しました。語学ボランティアへの説明会を実施し、また避難所となる「市民センター」で市が行った防災訓練に参加しました。小比企町一丁目町会や八王子市、東京都の防災訓練に参加するなど、日本語が十分でないために災害弱者になる恐れが高い外国人の災害時の対応をすすめてきました。

## VI. 協会内の横断的活動

委員長会議、団体ネットワーク会議、個人会員懇談会、個人会員向け協会活動説明会を開催し、各委員会との情報交換や、課題の共有を目的として会員との情報交換を行いました。

## VII. 中長期に向けたプロジェクト委員会設置

設立5年目にあたり、これからの協会のあり方を検討し、中長期にわたる方向づけを目的に、3つの特別プロジェクト委員会として「国際理解教育プロジェクト委員会」、「協会の今後のあり方プロジェクト委員会」、「規約等見直しプロジェクト委員会」を設置し、それぞれ検討を行いました。

以上述べたように、当協会の主要事業を積極的に展開し、多文化共生社会の実現に努めるとともに、今後の協会の新しい方向性について検討を開始しました。

<主催事業>

1. 生活・コミュニケーション支援事業

事業名	内 容	
	概 要	詳 細
語学ボランティア	<p>○語学ボランティア 登録者 13 言語 168 名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時通訳ボランティア 登録者数 9 言語 97 名</li> <li>・医療通訳ボランティア 登録者数 4 言語 22 名</li> <li>・八王子インフォメーションセンター電話通訳 登録者数 10 言語、30 名</li> </ul> <p>○通訳・翻訳件数 185 件</p>	<p>○言語別内訳：(複数登録)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語 96、中国語 28、韓国語 18、スペイン語 16、ドイツ語 6、ポルトガル語 4、ロシア語 4、フランス語 3、タガログ語 3、タイ語 3、ウクライナ語 1、アラビア語 1、モンゴル語 1</li> <li>・10月20日八王子駅北口に設置された、八王子観光協会「八王子インフォメーションセンター」の外国人への観光案内等に対応するため、電話による通訳、案内等を行った。 センター来場者数： 47,572名(うち外国人来場者数249名) (10月20日～平成25年3月末まで) 電話対応：5件</li> </ul> <p>○生活支援事業の通訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「サポートデスク」</li> <li>・「行政書士による外国人個別相談」</li> <li>・「外国人のための無料専門家相談会」</li> <li>・「日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス」</li> </ul> <p>○八王子市海外友好交流事業の通訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国・始興市青少年サッカー交流 7月6日(土)～7日(日)</li> <li>・始興市八王子まつり訪問団 8月4日(土)</li> <li>・始興市マラソン訪問団 10月7日(日)</li> <li>・台湾・高雄市八王子まつり訪問団 8月3日(金)～8月4日(土)</li> </ul> <p>○八王子市の福祉関係の説明会などの通訳</p> <p>○ロータリークラブ、ライオンズクラブなど社会奉仕団体の会合での通訳</p> <p>○協会の会報、各種案内などの翻訳</p> <p>○八王子市の外国人向け情報誌「Ginkgo」の英語、中国語、韓国語、スペイン語への翻訳</p> <p>○日本人・外国人市民からの依頼に基づく手紙などの翻訳</p>
	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*従来の語学ボランティアの活動に加えて、八王子市の海外友好交流事業の通訳、ボランティア団体・個人から通訳・翻訳の依頼が増えた。今後とも活動の範囲が増えるよう、引き続き語学ボランティアの周知度を高めていく。</li> <li>*語学ボランティア同士の情報交換と活動の幅を広げてもらうため、語学ボランティア間で懇談する場が必要である。</li> </ul>	

<p>医療ボランティア (委員会)</p>	<p>○医療に関わる委員会内研修、外国人市民との医療通訳に係るミーティング</p> <p>○医療通訳ボランティア派遣時の注意事項の作成</p> <p>○医療通訳研修会開催(一般市民対象)</p> <p>○医療通訳カードの作成と配布</p> <p>○医療通訳ボランティア制度の紹介</p>	<p>○研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救命活動に関する話 (東村山救急救命士 小松原氏)</li> <li>・妊娠から就学前までの現状について (八王子市保健センター母子保健サービス担当)</li> <li>・アメリカでの医療(松葉委員)</li> <li>・外国人の医療についての経験談 (中国・韓国・フィリピンの外国人市民に聴取)</li> </ul> <p>○注意事項の内容</p> <p>法的責任・重篤な患者への免責、守秘義務など。あわせて依頼者のサインの記入</p> <p>○第3回医療通訳ボランティア入門講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日:12月2日(日)</li> <li>・講師:アビー・ニコラス・フリー氏 (MIC かながわ医療通訳スタッフ)</li> <li>・テーマ:医療通訳の心構え、ロールプレイング</li> <li>・参加者:28名</li> </ul> <p>○医療カード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療通訳カード(名刺大)を6,000部増刷</li> <li>・医療機関での窓口でカードを配布してもらうため、660の病院、医院にカードを届けた。</li> </ul> <p>○案内送付と訪問による紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月の保健センターの予防接種のお知らせに協会の医療通訳の案内と医療通訳カードを同封</li> <li>・東海大学八王子病院患者支援センターを訪問し、医療通訳について説明</li> <li>・東京医科大学八王子医療センターを訪問し、医療通訳について説明</li> </ul>
<p>成果・課題</p> <p>*医療現場の状況や外国人市民の医療通訳の必要性、現状を知り、活動につなげることができた。</p> <p>*はじめて一般市民を対象に医療通訳ボランティア入門講座を開催し、医療機関にも呼びかけた。修了後医療ボランティアに登録され、広がりが出てきた。</p> <p>*これまで外国人コミュニティや大学を通じ、外国人市民や留学生に医療通訳カードを配布してきたが、医療側にも理解してもらうため、病院、医院に医療通訳カードを届けた。引き続き、医療通訳の認知度を高めていく。</p>		

<p>留学生のための就職支援セミナー/留学生等支援のためのSNS (プロジェクト委員会)</p>	<p>○「留学生のための就職支援セミナー」の開催 対象：日本や八王子の企業に就職を目指している留学生 共催：NPO 法人留学協会 後援：八王子市 八王子商工会議所 大学コンソーシアム八王子 協力：東京外国人雇用サービスセンター</p> <p>○八王子の「企業めぐり」の開催 八王子市との協働 八王子市に本社・事業所を置く優良企業を見学</p>	<p>○就職支援セミナー ・開催日：11月17日(土) ・参加者：留学生22名、関係者10名 ・内容 ①「日本の企業に就職するにあたって」 講師：坂口 敏夫氏 (東京外国人雇用サービスセンター室長) ②「個別就職相談」 講師：坂口 敏夫氏 (東京外国人雇用サービスセンター室長) *同センターへの登録により採用情報、相談・セミナーへの参加等フォローアップが行われた。 ③「内定を取るための先輩からのアドバイス」 講師：宮川 雅裕氏、黄 玉益氏 (NPO 法人留学協会) ④「留学生が就職活動にあたり考えておきたいこと」 講師：石田 光氏(夢道S代表取締役社長) ⑤「国際化している八王子の企業とその仕事」 講師：山岸 研氏 (八王子市産業政策課主査) ⑥八王子の優良企業の紹介 株式会社菊池製作所 講師：乙川 直隆氏(経営企画部)</p> <p>○企業めぐり ・開催日：11月21日(水) 午前、午後の2コースで実施 ・参加者：留学生12名、関係者4名 ・訪問先：カシオ計算機八王子技術センター 株式会社 コスモ計器 株式会社 菊池製作所</p>
	<p>○ソーシャル・ネットワークキング・サービス(SNS)の運用 (留学生対象)</p>	<p>○SNSを利用した情報の提供 ・登録した留学生へ就職、奨学金、防災・災害対応、協会の活動などの情報を提供 ・八王子市からも「外国人留学生住居賃貸代行保証料補助金制度の助成金」などの情報を提供 ○登録留学生は、就職支援セミナー参加者、ふるさとプログラム参加者、八王子奨学金受給者ほか各大学のリーダーなど</p>
<p>成果・課題 *少子高齢化の中、優秀な留学生のわが国や本市への就職は重要な課題である。 参加した留学生から「各セッションの内容が充実していて、大変参考になった」、「セミナーや企業めぐりを通じて企業が求めている人材などを知り、就職の準備活動として非常に勉強になった」などの感想が寄せられた。 *SNSを中心としたシステム基盤を確立した。就職や奨学金、協会の活動の情報の提供とあわせて、災害時の留学生支援にもSNSを積極的に活用していく。</p>		

<p>国際交流ボランティア講座</p>	<p>○「国際交流ボランティア講座」の開催 外国人支援に関わるボランティアの養成などが目的</p>	<p>○国際交流ボランティア講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：6月2日(土)～8月4日(土) 全10回</li> <li>・対象者：国際交流ボランティアをはじめようと考えている方</li> <li>・受講者数：23名</li> <li>・講師：前田 節子氏 (英国サイセブピスト協会認定カウンセラー)</li> <li>浦 輝大氏 (JICA 多摩地区デスク)</li> <li>本田 弘之氏 (北陸先端科学技術大学院大学教授)</li> <li>嵐 洋子氏 (杏林大学外国語学部准教授)</li> <li>庵 功雄氏 (一橋大学国際教育センター准教授)</li> <li>・講座内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 異文化コミュニケーション</li> <li>* 八王子の在住外国人と国際交流ボランティア</li> <li>* 日本語ってどんな言葉？ ～ほかの言語と同じところ違うところ～</li> <li>* 国際交流ボランティアについて</li> <li>* 日本語文法基礎知識 (動詞・形容詞・助詞など)</li> <li>* 日本語文法基礎知識 (日本語の文型と使い方)</li> <li>* やさしい日本語とむずかしい日本語 ～学習者の立場で考える～</li> <li>* 「やさしい日本語」で話す ～多文化社会のために私にできること～</li> <li>* 音声Ⅰ 音声学とは？</li> <li>* 音声Ⅱ 日本語の音声について</li> </ul> </li> </ul>
	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 多文化共生社会や「やさしい日本語」の必要性などを理解し、ボランティア活動に多くの方が参加を希望し、講座終了後それぞれ活動を始めている。</li> <li>* 講座の中で、協会の北野学習教室、団体会員の日本語教室を紹介した。</li> </ul>	

<p>日本語ボランティア養成講座 (プロジェクト委員会)</p>	<p>○「日本語ボランティア・ステップアップ講座」の開催</p> <p>○「日本語ボランティア養成講座検討プロジェクト委員会」の設置</p>	<p>○日本語ボランティア・ステップアップ講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：9月8日(土)～10月15日(土) 全4回</li> <li>・対象者：日本語ボランティア活動中の方 日本語文法など基礎学習を終えた方</li> <li>・受講者数：21名</li> <li>・講師： 本田 弘之氏 (北陸先端科学大学院大学教授) 荒川 みどり氏 (杏林大学外国語学部准教授)</li> <li>・講座内容 *日本語文法「使い分けを考える」 *日本語文型と使用場面・実習 *コミュニケーションの仕組み</li> </ul> <p>○過去5年間の協会主催の日本語ボランティア養成講座の検証と今後のあり方を検討</p>
<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*学習者のレベルに合わせた教材の作り方等を具体的に学習でき、日本語ボランティアとして、より幅広い対応ができるようになった。</li> <li>*日本語ボランティア養成講座検討プロジェクト委員会で、講座の検証と今後のあり方を検討した結果、これまで質の高い講座を運営してきたとの評価があった。今後、多様な学習者に対応できるボランティアを育成していくため、ボランティアのニーズを把握し、さらに役に立つ講座の運営を図ることを目的に、委員会に移行することとした。</li> </ul>		
<p>学習支援 (委員会)</p>	<p>○北野学習支援教室 外国人定住者の多い北野町で運営</p> <p>○日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス 保護者を交え通訳を配し開催</p>	<p>○北野学習支援教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習日時：毎週水曜日 15:00～19:00</li> <li>・平成25年3月末の学習者数：21名 学習支援者数：21名</li> <li>・4月～3月まで全43回</li> <li>・月1回の支援者ミーティングで学習支援の情報・状況等を共有し、より良い学習の環境づくりをすすめた。</li> </ul> <p>○高校進学ガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日：10月28日(日)</li> <li>・参加者：43名(今年の1.5倍) (内訳)相談者生徒15名、 保護者等22名、引率教師等6名</li> <li>・スタッフ：中学・高校教諭、ボランティア40名</li> </ul> <p>○通訳者への研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会：10月20日(土)</li> <li>・参加者：5名 語学ボランティアを対象に、日本の教育制度・高校入試の仕組みや専門用語について理解する研修を事前に実施</li> </ul>
<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*児童・生徒にとって学習支援教室は、学習の場であると同時に「居場所」となり、母語や文化など自分のルーツを大切にしたい学習がすすめられるようになった。</li> <li>*年々学習者の保護者からの信頼が厚くなってきている。保護者の口コミで新しい学習者が入ってくるようになった。</li> <li>*中学3年生3人がそれぞれ志望高校に合格した。</li> </ul>		

## 2. 国際交流事業

事業名	内 容	
	概 要	詳 細
留学生八王子ふるさとプログラム (委員会)	<p>○交流プログラムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八王子を「第二のふるさと」と思ってもらおうよう留学生と市民のファミリーを通じてホームビジットによる国際交流を推進</li> <li>・留学生とファミリーが一堂に会して交流イベントを開催</li> </ul>	<p>○交流プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動説明会とマッチング 開催日：5月13日(日)、5月15日(火)、5月19日(土)、10月21日(日)、11月14日(水)、12月8日(土) 参加者：留学生24名、ファミリー18名</li> <li>・バーベキュー大会 開催日：10月21日(日) 開催場所：高尾の森わくわくビレッジ 参加者：22名</li> <li>・ウィンターパーティ 開催日：12月15日(土) 開催場所：クレア(学園都市センター内) 参加者：37名</li> </ul>
	<p>成果・課題</p> <p>*留学生・ファミリーから、充実した交流ができたこと好評であった。 *東日本大震災以降、留学生の数が減ってきていること、個人交流よりも全体交流を好む傾向になってきたことから、気楽に参加し、交流が盛んになる方法を検討する。</p>	
国際交流フェスティバル (委員会)	<p>○「国際交流フェスティバル」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JICA 地球ひろば、八王子学生委員会、八王子市と協働</li> <li>・平成23年の東日本大震災の復興を願い、日本を元気にするイベントを企画</li> <li>・テーマ：八王子から ご近所づきあい 世界の人と A Smile to the World</li> <li>・「笑顔」の写真展</li> <li>・留学生のお国自慢スピーチ</li> </ul>	<p>○国際交流フェスティバル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：10月7日(日) 12:00~17:00</li> <li>・来場者：1,100名</li> <li>・協力外国人の参加国：13か国</li> <li>・写真家北川孝次氏の「世界の笑顔」を中心に、市民から「笑顔」の写真を募集して、笑顔の写真展を実施。来場者による「いいね！シール」の数で優秀賞を決め、賞品を進呈(高尾登山電鉄、高尾山薬王院から賞品の提供)</li> <li>・日本人市民をはじめ外国人市民・留学生・学生・ボランティアのグループなどの協力で、市民と外国人市民との交流・パフォーマンス・日本文化や外国文化の紹介・子どもの遊び体験・チェロの演奏体験・環境問題・八王子の観光紹介など幅広く展開した。来場者に楽しみながら知ってもらい、「笑顔」を増やすことを志向した。</li> <li>・留学生お国自慢スピーチでは7か国の留学生がスピーチした。</li> </ul>
	<p>成果・課題</p> <p>*東日本大震災以来、フェスティバルというお祭りだけではなく、みんなを元気にする目的で参加を促してきた。成果として、かかわった一人ひとりがフェスティバルを作っているという意識が大きく感じられるイベントとなった。あわせて、外国人市民との交流も盛んに行われた。</p>	



<p>世界の人とふれあいタイム (委員会)</p>	<p>○「世界の人とふれあいタイム」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人ゲストスピーカーを招き、出身国の現状、歴史、文化などを日本語でスピーチし、その後交流</li> <li>・大学コンソーシアム留学生部会で、各大学にゲストスピーカーを推薦依頼</li> </ul>	<p>○世界の人とふれあいタイム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月22日(日) 国：アルジェリア ゲスト：鈴木 サリマさん 参加者：43名</li> <li>・6月24日(日) 国：エクアドル ゲスト：樋口 ガブリエラさん 参加者：56名</li> <li>・9月29日(土) 国：ブルガリア ゲスト：鈴木 ゲルギナさん 参加者：56名</li> <li>・11月25日(日) 国：インドネシア ゲスト：アグス スハルノさん 参加者：39名</li> <li>・平成25年2月10日(日) 国：ウガンダ &amp;コートジボアール ゲスト：マトヴ ジョセフさん コネ イソフさん 参加者：56名</li> </ul> <p>○広報活動の強化と案内箇所を拡大</p> <p>市広報、ショッパー、ホームページ、メールで案内のほか、市の事務所、図書館、学園都市センター11F、12Fにポスターを掲示</p>
<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*参加者が増加(平成24年度250名/平成23年度231名)し、国際交流の輪の広がりや国際理解の充実が図られた。</li> <li>*ゲストスピーカーの家族、コミュニティ、知人などが交流に参加し、積極的な交流が図られた。</li> </ul>		
<p>地域における国際交流</p>	<p>○小比企町一丁目町会夏祭りに参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小比企町一丁目町会夏祭り実行委員会と協働</li> <li>・地域に住んでいる外国人の方々に呼びかけ、地域での国際交流と国際理解を深めることを目的に「国際交流コーナー」を設置</li> </ul> <p>○あったかホールまつり(北野町)に参加</p> <p>北野町近辺に居住する外国人市民と日本人市民が交流することを目的に、当協会のブースを設置</p>	<p>○小比企町一丁目町会夏祭り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月21日(土) 会場：由井第三小学校</li> <li>・食を通じて異文化を理解してもらうため、外国人ボランティアが作る韓国料理のチヂミとペルー料理のエスカベーチェ・デ・ボジョ(鳥肉料理)を提供</li> <li>・参加した外国人留学生は、地域の方々から盆踊りを教えてもらい、地元の方々と一緒に踊ったり、子ども達と昔ながらのお手玉・けん玉・紙芝居に興じ、夜遅くまで国際交流を行った。</li> </ul> <p>○あったかホールまつり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月4日(日)会場：北野余熱利用センター「あったかホール」</li> <li>・約10,000名の市民が参加</li> <li>・外国人ボランティアの協力により、中南米の代表的な料理「エンパナーダ」(ミートパイの一種)と韓国の「チヂミ」を提供</li> </ul>
<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*外国人住民との交流が一層すすむよう、地域との協働により、「祭り」と「防災訓練」を実施してきた。住民の意識も変わりつつある。</li> </ul>		

### 3. 国際理解事業

<p>語学シリーズ (委員会)</p>	<p>○「語学講座」の開催 6か国語 10 コースの講座を火曜日と木曜日に実施</p>	<p>○語学講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初めてのフランス語 全 10 回 開催日：5月10日～7月12日 講師：ステファン・デュセリエ氏 参加者：24名</li> <li>・初めてのスペイン語 全 10 回 開催日：5月10日～7月12日 講師：小倉 アナマリア氏 参加者：24名</li> <li>・ステップアップ・ドイツ語 全 10 回 開催日：5月10日～7月12日 講師：鈴木 ゲルギナ氏 参加者：22名</li> <li>・ステップアップ・フランス語 I 全 10 回 開催日：9月27日～11月29日 講師：ステファン・デュセリエ氏 参加者：24名</li> <li>・ステップアップ・スペイン語 全 10 回 開催日：9月27日～11月29日 講師：小倉 アナマリア氏 参加者：17名</li> <li>・時事英語 全 10 回 開催日：9月25日～11月27日 講師：キャロリン 小原氏 参加者：24名</li> <li>・初めての韓国語 全 10 回 開催日：平成 25 年 1 月 17 日～3月28日 講師：崔 貞淑氏 参加者：24名</li> <li>・初めての中国語 全 10 回 開催日：平成 25 年 1 月 17 日～3月28日 講師：劉 小燕氏 参加者：17名</li> <li>・ステップアップ・フランス語 II 全 10 回 開催日：平成 25 年 1 月 17 日～3月28日 講師：ステファン・デュセリエ氏 参加者：20名</li> <li>・時事英語 全 10 回 開催日：平成 25 年 1 月 15 日～3月19日 講師：キャロリン 小原氏 参加者：24名</li> </ul>
	<p>成果・課題</p> <p>*多くの受講希望者のニーズに応えるために、コースを増やすとともに、レベルアップ講座を設けた。また、トピックスをフリーに話し合う形式の「時事英語」を新設して、受講者から好評を得た。語学の学習とともに、その国の歴史や文化などに触れ、国際理解や多文化共生社会の促進に寄与した。</p>	

<p>八王子市長杯学生外国語弁論大会 (プロジェクト委員会)</p>	<p>○第2回「八王子市長杯学生外国語弁論大会(英語の部)」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象:八王子市域23大学の大学等に在学または八王子市在住の学生</li> <li>・目的:国際理解や国際交流を深め、将来国際社会で活躍できる人材の育成</li> </ul>	<p>○案内と選考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に23大学やESSに案内</li> <li>・応募者28名(日本人19名・外国人留学生9名)うち、書類審査で15名を選考</li> </ul> <p>○大会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日:12月9日(日)13:30~16:00</li> <li>・場所:クリエイトホール視聴覚室</li> <li>・後援:八王子市、読売新聞社、JCNテレメディア八王子</li> <li>・審査委員: 委員長 花輪 宗命氏(大東文化大学教授) 委員 キム 佐野氏 (青山学院女子短大講師) 委員 ロバート・マーロウ氏(翻訳家)</li> </ul> <p>○受賞者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優勝:鈴木 恒範(中央大学) 演題「What One Likes, One Will Do Well」 (好きこそ物の上手なれ)</li> <li>・準優勝:曹 遠(帝京大学) 演題「Reestablish Our Culture Identity」 (自国文化の身分を立て直せ)</li> <li>・第3位:佐久間 真理子(拓殖大学) 演題「Who Am I?」(私は誰なの?)</li> </ul>
<p>成果・課題</p> <p>*各大学のESSへ参加をPRした結果、昨年の応募者17名に対して、本年度は28名が応募するなど、認知度が高まった。</p> <p>*今後国際交流や国際理解をさらに深めるために、幅広い学生の参加を促すよう周知に努める。</p>		
<p>国際理解教育</p>	<p>○国際理解教育授業への協力 学校へ外国人講師を派遣</p> <p>○教育委員会の夏季の教員研修での国際理解教育に協力</p> <p>○協会での職場体験等受入れ</p>	<p>○学校での国際理解教育授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実施校:小学校4校</li> <li>・外国人協力登録講師:12名</li> <li>・JICA多摩地区デスクと協働で実施</li> </ul> <p>○教育センターでの現役教員を対象とした「パワーアップ研修会」の国際理解教育講座に、JICA多摩地区デスクと協力</p> <p>○研修等の受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現役教員の10年目研修として職場体験を受入れ</li> <li>・市内中学生の職場訪問や職場体験活動の受入れ</li> </ul>
<p>成果・課題</p> <p>*小学校の国際理解教育授業では、担当教師との緻密な打ち合わせを行ったことで、JICAの青年海外協力隊の活動の話と組み合わせ、充実した授業協力があった。</p> <p>*職場体験をした市内の中学生には、国際交流フェスティバルのメッセージボードの作成や当日の参加などで協力してもらい、国際交流、国際理解を深めてもらった。</p>		

#### 4. 広報事業

事業名	内 容	
	概 要	詳 細
広報 (委員会)	○会報の発行 ・協会の活動を会員や市民に理解してもらうため会報を発行 ・読みやすい紙面へ改訂  ○ホームページの情報更新の迅速化  ○市の広報紙、JCN テレメディア八王子、新聞、ミニコミ紙などを通じて活動情報を広報  ○ブログ	○会報「地球市民プラザ八王子だより」 ・偶数月に発行 ・4ページ構成から6ページ構成に拡充 多くの情報を提供するとともに、字体を大きくし、写真を増やすなど紙面を改訂 ・八王子市在住の外国人市民へのインタビュー取材と掲載 ・英語・中国語版は、ホームページに掲載  ○最新情報に更新  ○市広報紙での広報活動 「広報はちおうじ」や外国人向情報紙「Ginkgo」に講座やイベント情報を提供  ○テレビ、新聞、ミニコミ紙に活動情報を提供 ①防災・災害関連(ヘルプカード・防災訓練など) ・八王子経済新聞(8月11日): ヘルプカード ・JCN テレメディア八王子 10月5日: ヘルプカード 10月16日: 小比企町一丁目町会防災訓練 11月2日: 語学ボランティア説明会等防災訓練 平成25年2月13日: 市民センターでの防災訓練 ・毎日新聞多摩版(11月19日): ヘルプカード ②国際交流フェスティバル関連 ・JCN テレメディア八王子 9月26日: 開催案内 10月8日: 開催模様の放映 ③地域活動関連 ・JCN テレメディア八王子 7月22日: 小比企町一丁目町会夏祭り ・町自連だより16号(10月1日): 夏祭り ・多摩らび(10月15日): 国際交流など活動紹介  ○その他ミニコミ紙等を通じ情報発信 ショッパー、はちとび、ぱどなど ○即時に発信できるようブログで協会活動の案内・紹介
	成果・課題 ＊JCN テレメディア八王子、毎日新聞、八王子経済新聞などに当協会がすすめている防災・災害対応の情報が掲載された。国際交流フェスティバルをJCN テレメディア八王子が放映した。「町自連だより」に夏祭りへの参加や地域情報誌に国際交流の活動が掲載された。また、広報「はちおうじ」に講座やイベント活動の情報が多数掲載された。 ＊積極的な広報活動により、各種メディアや地域情報誌等に当協会の活動が紹介され、認知度が高まった。	

<八王子市からの受託事業>

事業名	内 容	
	概 要	詳 細
在住外国人サポートデスク	<p>○外国人のための生活相談、専門相談窓口紹介、暮らしの情報提供</p> <p>○行政書士による外国人個別相談の実施</p>	<p>○サポートデスク対応相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談日時：月～土曜日 午前10時～午後5時</li> <li>・相談件数：461件(4月～25年3月) (生活相談128、就労関係17、日本語支援155、ボランティア希望30、その他131)</li> <li>・相談内容：住宅・生活保護・教育・高校進学・年金・保健・医療通訳などの相談が増加</li> <li>・相談者国別人数：計461名 (日本124、中国62、韓国9、フィリピン73、ペルー46、ブラジル5、アメリカ7、他31か国135)</li> </ul> <p>○行政書士の相談内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談日：毎月第2土曜日 午後2時～5時</li> <li>・相談件数：26件(4月～25年3月)</li> <li>・相談内容：在留資格、国際結婚・離婚、呼び寄せ等</li> </ul>
	<p>成果・課題</p> <p>*認知度の高まりもあり、相談件数が昨年に比べ3割増となった。</p> <p>*保健所、子育て支援センター、福祉課などの専門機関への紹介をはじめ、小・中学校の教育にかかる相談が増加しており、より専門的な対応が求められる。</p>	
外国人のための無料専門家相談会(委員会)	<p>○第10回「外国人のための無料専門家相談会」の開催</p> <p>東京外国人支援ネットワークによる都内19か所の「リレー相談会」のうちの1回を八王子市で実施</p> <p>○研修会の実施</p> <p>○事前シミュレーション研修の実施</p>	<p>○無料専門家相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成25年2月9日(土)</li> <li>・場所：八王子スクエアビル ギャラリーホール</li> <li>・相談者数：22組、相談件数：31件 (ビザ、年金、結婚、離婚、教育、住居、生活保護など)</li> <li>・相談者国別人数：中国6、フィリピン7、ペルー5、アメリカ1、ドミニカ1、ミャンマー1、モルドバ1</li> <li>・運営者数：専門家10名、通訳10名、スタッフ18名</li> <li>・八王子市との協働</li> </ul> <p>○研修会</p> <p>「外国人相談における基本的な心構え、法律相談の基礎知識について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：12月16日(日)</li> <li>・参加者：28名</li> <li>・講師：全 東周氏(弁護士、当協会理事)</li> </ul> <p>○事前シミュレーション研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成25年2月2日(土)</li> <li>・内容：運営スタッフ・通訳の顔合わせおよびロールプレイングによる役割・動きの確認</li> </ul>
	<p>成果・課題</p> <p>*開催場所をクリエイトホールから八王子スクエアビルのギャラリーホールに変更し、「アクセスが容易になった」、「相談内容の機密性が保たれた」、「会場が明るくなった」など、相談者からは好評を得た。あわせて、費用の節減を図った。</p> <p>*相談会では、在住外国人の様々な問題に対応した。</p>	

<p>防災・災害対応 (プロジェクト委員会)</p>	<p>○災害時の外国人支援のスキームの確立 「災害時外国人対応要領」、「災害ヘルプカード」、「防災マップ」を完成</p> <p>○語学ボランティア説明会の開催</p> <p>○防災訓練等に参加</p> <p>○市主催の防災訓練に参加 支援スキームにより訓練実施</p> <p>○東京都主催のフォーラムに参加</p>	<p>○外国人支援スキーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に外国人支援センターを設置する「災害時外国人対応要領」を制定(8月)</li> <li>・「災害ヘルプカード」、「防災マップ」作成(9月)</li> <li>・外国人コミュニティ(教会、モスクなど)、多くの外国人を採用している企業で「災害ヘルプカード」を配布、大学を通じ留学生に配布、支援スキームについて説明</li> </ul> <p>○説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：10月20日(土)、30日(火)、平成25年3月2日(土)</li> </ul> <p>○防災訓練等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月14日(日) 小比企町一丁目町会防災訓練</li> <li>・10月28日(日) 八王子市総合防災訓練</li> <li>・11月20日(火) 市民センター長会議で外国人市民の防災・災害対応について説明</li> <li>・平成25年1月23日(水) 東京都総合防災訓練(江戸東京博物館周辺)</li> </ul> <p>○市民センター防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成25年2月12日(火)</li> <li>・場所：市民センター(南大沢、由木中央、由木東) 「八王子市域に震度6弱の大震災が発生し、協会内に外国人支援センター設置、外国人は避難場所に指定されている市民センターに逃げ込んでくる」という想定により実施</li> <li>・外国人15名、語学ボランティア10名参加</li> </ul> <p>○国際化市民フォーラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：2月23日(土) 東京都国際交流委員会主催の国際化市民フォーラムの防災セッションに、パネリストとして参加</li> <li>・場所：東京ウイメンズ・プラザ</li> </ul>
	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*「災害ヘルプカード」は各地の自治体や国際交流協会などから問い合わせが相次ぐなど、外部からの評価も高い。</li> <li>*災害時の外国人支援スキームについて、防災訓練で実践したが、支援スキームの関係機関や外国人へのさらなる周知が必要である。</li> </ul>	